

尼崎市立中央図書館 としょかんNOW 図書館だより

中央図書館だより No. 412
令和 7(2025)年 10 月 1 日発行
尼崎市立中央図書館
〒660-0826 尼崎市北城内 27 番地
TEL (06)6481-5244
FAX (06)6481-2142



図書館ホームページアドレス
<https://www.amagasaki-library.jp>

※お使いの機種によっては、読み取らないこともあります。
※ご利用のポケット通信料は利用者のご負担となります。

尼崎と作家たち 第68回

小澤 紘司(おざわ こうじ) 落語研究家

1945(昭和 20)年生まれ。姫路市在住。関西学院大学経済学部在学時代に古典芸能研究部に所属。落語会や寄席に通い、桂米朝や桂枝雀を始め多くの噺家たちと親交を結んだ。2010(平成 22)年の桂米朝文化勲章受章を記念した「桂米朝 写真・絵画展」(姫路文学館)、「桂米朝特別展」(ワッハ上方)、「桂米朝展」(尼崎市総合文化センター)等をきっかけに、尼崎市武庫之荘の米朝家での膨大な資料整理を任せられ、米朝逝去後も引き続き資料整理で数々の展覧会を支える。2023(令和 5)年、米朝自筆の新作落語「犬のくやみ」草稿を発見し話題に。地域活動をおこないつつ、米朝家の資料整理を続けている。



作品紹介

「桂米朝が遺した宝もの」

小澤 紘司 桂米朝門弟一同/執筆 小佐田 定雄/監修 淡交社 2025年
桂米朝の大いなる軌跡を、武庫之荘の自宅に残された 4 万点にも及ぶ膨大な書物、ノート、原稿、手紙、写真などの資料を元にひもとき、個性豊かな多くの弟子たち各々に残る師匠との大切な思い出、直門以外にも、教えを乞うた桂文珍・笑福亭鶴瓶、そして三人の息子たちの証言で、その人柄や知られざる姿、偉大な業績を顕彰する。生誕百年・没後十年の記念となる一冊。



リサイクル・ブックフェア



図書館に寄せられた寄贈本や役目を終えた除籍本を、リサイクル本として来場者に提供します。

【日 時】 10月11日(土) 13:00～15:00

【場 所】 1階 セミナー室

【対 象】 尼崎市立図書館の貸出券をお持ちの方

- ・入場をお待ちいただくこともありますのでご了承ください。
- ・ご自身で持ち運びができる量を、持ち帰り可能冊数とさせていただきます。
- ・本を入れる袋をご持参ください。



本の寄贈にご協力ください。

寄贈のお申し出は開催前日まで受け付けます。
 ただし、百科事典や全集、汚れや傷みのひどい本など、
 対象外とさせて頂くものもあります。
 詳しくは事前に中央図書館へお問い合わせください。



当日、
 貸出券を
 お持ちくださ
 い

絵本・手遊び DE コミュニケーション！

絵本の選び方や楽しみ方、絵本を通したコミュニケーションについて手遊びを
 まじえながら、楽しくお伝えする講座です。どうぞお気軽にご参加ください♪

【日 時】 10月29日(水) 11:00～11:45

【場 所】 中央図書館

【対 象】 2歳までのお子さんとその保護者、妊婦(パートナーの参加も可)(先着10組)

【講 師】 「ハートフリー」の皆さん

【申 込】 専用の申込フォーム または
 中央図書館カウンターへ直接お申込みください。

受付：10月7日(火)午前9時～

(定員に達した場合は受付を終了します)



お申込みは
 こちらから！



中央図書館100周年記念事業

みんなのおすすめ本 数珠つなぎ

第60回

尼崎市ゆかりの方々に、愛読書・おすすめしたい本を紹介いただき、読書の輪を広げるリレー企画です。
 新 良一さん(整体院 HARPO 店主)から推薦された次の方は…

あだち ももこ

足立 桃子さん (norosi 足立桃子)

『心も体ももっと、ととのう 薬膳の食卓 365 日』

川手 鮎子／著 (自由国民社)



健康には気を使いたいけれど「薬膳」と聞くと難しいことを覚えなくてはいけない気がする。そう思っていた私に、母から贈られた本書。「今の自分に合わせて食材を選んで調理する事が薬膳」という筆者の言葉から、薬膳の考え方は意外と日常に溶け込んでいることに気がつく。365日の日めくりカレンダーのようになっており、見たい日付のページを開くと、旬の野菜のこと、体のことを考えるヒントが簡潔に書かれている。まるで辞書のようにサッと開いて読めるので、いつも台所に置いておきたい一冊。

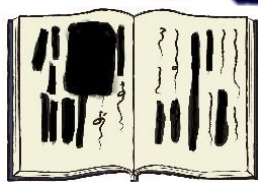
次回は、堀 尚哉さん(「HOLLY COFFEE STAND(杭瀬中市場)」店主)です。お楽しみに！

レファレンス室

から

～新刊紹介～

『国学の敗戦』(ぺりかん社) 2025年8月発刊



「国学」とは、尼崎出身の僧・契沖が、江戸中期に始めた学問で、「万葉集」や「古事記」などの古典研究を通じて日本的な精神のあり方を追及するものです。戦前・戦中にかけては政治宣伝のため利用されました。教科書などにその影響が色濃く見られ、戦後はその責任が問われます。戦後80年節目の年、その経過の克明な検証をおこなった論考です。

この資料は、3階レファレンス室で
ご覧ください。貸出はできません。

3階レファレンス室では調べもののお手伝いをします。遠慮なくお声がけください。

こんな質問がありました！

カメラ付き携帯電話の
変遷について知りたい。



インターネット情報によると、カメラ付携帯電話は1999年頃から市場に出始めているようです。まず、携帯電話に関連のありそうな白書を探してみました。『ケータイ白書』(インプレスネットビジネスカンパニー)、『モバイル社会白書』(NTTドコモ モバイル社会研究所)などの2000年代～最近のバックナンバーなどで、当時の利用状況から性能・機能などがわかります。さらに『アサヒカメラ』(朝日新聞社)、『エコノミスト』(毎日新聞出版)などの雑誌のバックナンバーなどにも、有効な記事や広告の記載を見つけることができました。



ひみつの書庫ツアー



- 【日 時】10月25日(土) 11:00～12:00
【対 象】小～中学生とその家族(小学生は保護者同伴) (先着8組)
※参加には尼崎市の図書貸出券が必要です
【場 所】1階 セミナー室、書庫
【内 容】普段は入れない図書館の書庫をご案内！
借りたい図書を手に取って選んでいただけます。
【申 込】10月7日(火)～
専用メールフォーム、または直接、中央図書館カウンターまで。

メールフォーム
は



ぬいぐるみのおとまり会(大人バージョン)

あなたのぬいぐるみを図書館で一晩お預かりします。
ぬいぐるみたちが夜の図書館を冒険している様子の写真を、後日お渡しします。

- 【日 時】11月8日(土)
13:30～14:00
【対 象】尼崎市の図書貸出券をお持ちの中学生以上の方(抽選5人)
【申 込】10月8日(水)～10月22日(水)
専用メールフォーム、または直接、中央図書館カウンターまで。

メールフォーム
は



10月の図書館カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4◆
5○	6■	7	8●	9	10	11◆
12○	13○	14■	15	16	17	18◆
19○	20■	21	22●	23	24	25◆
26○	27■	28	29	30■	31	

開館時間 **9:00～20:00**

※ ■ 印は休館日です。

※ ○ 囲み(日・祝)の開館時間は **17:15 まで**。

10月の朗読の会は、

祝日の振替休館のためお休みです



※次回は11月11日(火)です。



◆おはなしの会

14:10～14:25 子ども(0～3歳くらい)と保護者

14:30～14:50 4歳くらい～小学生と保護者

14:55～15:15 小学生



●コアラくらぶ

11:00～11:30 0～3歳と保護者

詳細はホームページまたは子ども向け図書館日より
「本と友だち」をご覧ください



ビブリオバトル尼崎 ～天下統一への戦い～



【日 時】11月1日(土) 11:00～12:00

【場 所】尼崎城址公園 芝生広場

(雨天・強風時は中央図書館内)

【テーマ】全国の人に紹介したい本

※優勝者は第11回ビブリオバトル全国大会への出場権を得ることができます!

発表希望者は電話または直接、中央図書館まで。

(TEL: 06-6481-5244)

観覧は申込み不要です。お気軽にどうぞ!



担当者のつづやき

10月7日は何の日かご存知ですか? この日は推理小説の先駆者であるエドガー・アラン・ポーが亡くなった事に由来した「ミステリー記念日」です。秋の夜にミステリー小説などいかがですか? 私のおすすめは(定番ですが名作!)、アガサ・クリスティーの『そして誰もいなくなった』です!(T.N)



11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2○	3○	4■	5	6	7	8
9○	10■	11	12	13	14	15
16○	17■	18	19	20	21	22
23○	24○	25■	26	27■	28	29
30○						